

TCFD提言に賛同 TCFDコンソーシアムにも加入

理研ビタミン株式会社（本社：東京都新宿区、社長：山木一彦）は、TCFD※1（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同を表明するとともに、賛同企業や金融機関が議論する場であるTCFDコンソーシアム※2に加入したことをお知らせいたします。



当社グループは天然物の有効利用を事業展開の根幹に据え、農産物や水産物を主要な原材料として使用しています。

気候変動は原材料の調達リスクを高めるなど、当社グループの事業に大きく影響する可能性があります。そのため、気候変動によるリスクに適切に対応するとともに、新たな事業機会を生み出す視点が当社グループの持続的な成長に不可欠であると認識しています。

当社はTCFD提言への対応のため、2021年11月にサステナビリティ委員会と、その下部組織であるTCFD部会を設置しました。TCFD部会では、気候変動が当社に与える影響について、グループ横断的な議論を進めています。

今回のTCFD提言への賛同を機に、気候変動が当社グループの事業活動におよぼす影響について、積極的な情報開示に取り組んでいきます。

※1 **TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）**：G20の要請を受け、金融安定理事会（FSB）が2015年に設立した組織。気候変動への企業の取組みに対し「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」の情報開示を推奨している。
（TCFD ウェブサイト：<https://www.fsb-tcf.org/>）

※2 **TCFDコンソーシアム**：TCFD提言に関する適切な取組みに向けて議論する場として2019年に設立された組織。
（TCFDコンソーシアム ウェブサイト：<https://tcf-consortium.jp/>）

お問い合わせ先
理研ビタミン株式会社 広報・IR室 井上・清水
TEL:03-5362-1315